



7月の玄関装飾

6月18日(金)に、学校玄関の装飾を貼り替えました。今回は、学校玄関装飾ボランティアの皆様と地域の方が「七夕」をイメージできるものを制作してくださいました。ガラス窓にはステンドグラス風の「織姫、彦星」、「七夕飾り」、「短冊に願い事をする子供や動物たち」、そしてたくさんの「星」が貼られ、掲示板には「天の川」や「笹飾り」等が飾られています。また、地域の方から折り紙で作った「織姫、彦星」、「笹飾り」を寄贈していただきました。さらに、二十四節気の「夏至」の説明や昨年度、本校の敷地に移植された七夕にゆかりのある木である「梶の木」の説明書きが貼られています。

「梶の木」は、この木の皮の繊維で織った布が白いことから「白妙」と呼ばれ、「春過ぎて 夏来にけらし 白妙の衣ほすてふ、天の香具山」(持統天皇)等、数々の和歌で詠まれています。



本便りは学校ホームページに掲載させていただきます。紙での配布をご希望の方は担任まで連絡帳等でお申し付けください。また、Twitter(@akabaneeschool)でもツイートしていますので、ご覧ください。

※「学校玄関装飾」の活動に、参加して下さる方を募集しています。ご興味のある方は、副校長もしくは地域学校協働本部担当の下山、山崎までご連絡ください。

【担当】副校長 日原

地域学校協働本部担当 下山、山崎

03-3451-1988